

## 079 群馬ロイヤルホテル

群馬県 建築設計——坂倉建築研究所

鉄骨鉄筋コンクリート造，地上9階・地下2階建，1975年

この建物の外壁は，すべて片持ちの先端にあり，地震時に効果がない。耐震要素として間仕切壁に筋違を入れて壁梁としている。壁柱が不可能のため，L型柱，太い柱で，この壁梁と結合させている。

右：1階平面 (S=1/1300)

左下：西側全景

右下：断面 (S=1/1300)

撮影：彰国社写真部

